

学校通信



みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

平成31年 2月 6日発行
 筑前町立三輪小学校
 所在地：筑前町新町400
 TEL：0946-22-2215
 文責：校長 東野 正美

4月からピカピカの新1年生

1月31日（木）に本校の入学説明会を行いました。保護者への説明会の時間、来年度の新6年生である現5年生には大きなミッションが！その間、新1年生と交流をして、ペアの子に学校を紹介し、4月の入学を楽しみにしてもらおうというものです。

当日、わくわくホールで新1年生を待つ5年生。そこへ保護者と一緒にやって来た新1年生。ニコニコ顔の子もいれば、少々緊張気味の子もいました。ふと見ると、5年生も同じで、ニコニコ笑顔で出迎える子や、少々緊張気味な表情で出迎える子と様々でした。しかし、手をつないで学校探検をしたり、体育館でゲームをしたりする中で、お互いにうちとけた表情になってきました。

さよならをする時の5年生の表情からは、なんだか頼もしさを感じました。このような体験を通して、6年生への階段を上っていくんだと改めて感じました。



体育館で5年生と楽しくゲームを

2月1日（金）は、三輪中学校体験入学を行いました。オリエンテーションの後、現中1生と一緒に授業体験をさせていただきました。教科は、英語、数学、音楽、理科、体育で、英語カードを使ったカルタや、図形の並び替え、リズム打ち、実験、バドミントンなどを行いました。ワクワクドキドキの新1年生を優しくリードする中1生の

姿に、小学校を卒業して1年でこんなに頼もしくなるんだと感動しました。

4月から、ピカピカの新1年生です。夢や希望を抱いて小学校・中学校という新たなステージで自分の可能性をのびしてほしいと願っています。



中1生と一緒に理科の実験を

1月24日（木）に行った1年生の昔遊びに、たくさんの祖父母や保護者の皆様、地域の皆様においでいただきありがとうございました。「子どもの声に元気をもらいました。」と嬉しい感想までいただきました。

☆「みわ道」の子☆

3年生の子が、瞳を輝かせて職員室に持って来てくれました。「先生、クロダマルの畑に大きなカブが!!」なんと、てんとぼえで育ったカブだったそうです。根性があるカブだと感動し、しばらく職員室前の机の上で展示しました。カブの根性と、瞳をキラキラ輝かせてカブを持って来てくれた子達に「みわ道」を感じました。

本校職員が私に、「てんとぼえって何ですか？」と聞いてきました。皆さん、分かれますよね…(^_^)



クロダマル畑で、てんとぼえで育ったカブです。

